

がまこおり 議会 だより

6月市議会定例会

一般質問…ここが論点……………	2～6
議決された主な議案……………	7～8
委員会通信……………	9
議会日誌、9月定例会予定……………	10

NO. 87
2015.8



温室みかんの出荷が最盛期!!



一般質問…ここが論点

6月市議会定例会中、12日、15日、16日の3日間で、市政全般について16人の議員が一般質問を行いました。その中から主なものを要約して掲載します。

詳しい内容をお知りになりたい方は、6月定例会会議録を市立図書館などでご覧いただくか、市議会ホームページ (<http://www.city.gamagori.lg.jp/site/gikai/>) の会議録検索システムをご覧ください。発行・掲載はいずれも9月上旬の予定です。

また、ユーストリームライブ中継と録画放映も実施していますので蒲郡市議会のホームページからご覧ください。

■ 一般質問

日程	議員名	主な質問の項目
6月12日(金)	大竹利信	生活困窮者自立支援法 防災・減災
	伴捷文	三河湾浄化 国道247号鹿島バイパス信号機の新設
	柴田安彦	蒲郡IC供用開始に伴う周辺への影響 中央公園都市計画変更と住環境整備
	青山義明	ボートレース蒲郡 柏原地区企業用地造成
	尾崎広道	市名入りユニフォーム 施政戦略的な「まちづくり」 西浦温泉地区の廃屋等
6月15日(月)	喚田孝博	地方版総合戦略の策定 地域防犯対策
	鈴木基夫	人工内耳の体外装置の補助・助成制度 コミュニティ・スクール
	日恵野佳代	巡回バス 空き家対策 公共施設
	牧野泰広	名鉄西尾・蒲郡線存続 コミュニティバス
	松本昌成	財政健全化改革チャレンジ計画 危険空き家対策
	竹内滋泰	有害鳥獣被害防止対策 豊岡地区暫定用途地域
6月16日(火)	大向正義	元気な高齢者と子ども達で蒲郡創生 医師会委託費不正受給問題の総括
	大場康議	基金運用 公共施設マネジメント
	伊藤勝美	防災・減災教育10プログラム 災害時ペット救護 障がい者避難支援
	鎌田篤司	ラグーナ蒲郡地区の今後 安全安心への取り組み
	鈴木貴晶	緊急事態の周知・対応 自動販売機設置入札 職員採用

※[下線付の項目](#)は次ページより質問と答弁の要旨を掲載しています。

大竹利信 (公明党)

ポートルース蒲郡に

一時避難のための備蓄品を



防災備蓄食料

今年度ポートルース蒲郡が津波避難ビルに指定された。災害時には帰宅困難者や津波の避難で多くの人が一時的避難をせざるを得ないが、避難のための備蓄品を用意するの如何か。

ポートルース浜名湖では避難ビルに指定された水、毛布、乾パンなど用意している。蒲郡も今年度中に防災課と相談し配備して

は避難ビルに指定された水、毛布、乾パンなど用意している。蒲郡も今年度中に防災課と相談し配備して

は避難ビルに指定された水、毛布、乾パンなど用意している。蒲郡も今年度中に防災課と相談し配備して

いきたいと考えている。

地震ブレイカー設置に補助金を

大規模地震時の火災防止策として地震ブレイカーの設置に補助金を出してはどうか。

横浜市が補助制度を導入している。地震ブレイカーのメリット、デメリットを検討し、補助の必要性や効果を研究したい。

横浜市が補助制度を導入している。地震ブレイカーのメリット、デメリットを検討し、補助の必要性や効果を研究したい。

三河湾浄化のためのごみ処理を

三河湾浄化のためのごみ処理を

三河湾浄化のためのごみ処理を

まんが漁などで網にかかったごみを船で持ち帰った場合、責任を持って処理してもらえよう県にお願いできないか。

県や国へ三河湾の浄化をお願いし、豊かな海ときれいな海にすることを積極的に検討していきたい。

県や国へ三河湾の浄化をお願いし、豊かな海ときれいな海にすることを積極的に検討していきたい。

鹿島バイパスに信号機の新社を

鹿島バイパスに信号機の新社を



シヨッピングモールのクラスポとカインズ出入り口に安全対策のため信号機を設置できないか。

大きな問題点として国道との接続地点をどこにするのか。市道認定する道路をどこに接続させるのかがある。県には国道247号中央バイパスの早期開通や鹿島バイパスの4車線化と合わせて信号設置を要望していく。

どのようか。

環境基準では騒音は昼間・夜間ともに超えており、重く受けとめ、至急対処したいと考えている。

交通量が1日片側で3400台とすると、今回提出された修正予算の区画整理地内の舗装整備は舗装の厚さ20cmが必要だが、なぜ10cmとするのか。

補助事業を行う場合、地盤の地質調査を行いながら一番経済的な施行となる。今の段階で舗装強度を上げることは難しい。

騒音規制法の要請基準を超えた場合、市長は公安委員会に道路交通法による措置を要請することになっているが要請したか。

まず、市としてできることをやってから公安委員会に要請したい。

青山義明 (自由クラブ)

ポートルース蒲郡の施設について

建築確認申請が再度必要となるが、平成27年度中に施行したい。



ポートルース蒲郡の駐輪場

尾崎広道（自由クラブ）

蒲郡市名入り
ユニフォームについて

問 イベントやボランティア時に蒲郡市の名前入りユニフォームを準備し、貸し出しを行わないか。

答 市のアピールになり、大きな宣伝効果が期待できる。今後ユニフォームを作る際には、極力「蒲郡市」と入れることを検討し、市民や団体が作る時も蒲郡の文字を入れていただくよう協力を求める。

旧「南風荘」跡地の今後の対応について



旧「南風荘」跡地の様子

問 近隣に対する説明と今後の対応は。

答 地質調査と実施設計の結果を基に説明を行う。景観的、修景的考慮をしての予算化はしていないが、安全面を第一として効果的、経済的な対策について、よりよい方向に進めていきたい。

喚田孝博（自由クラブ）

地域防犯対策について

問 市内における犯罪等の発生状況はどうか。

答 市内での刑法犯認知件数は、平成23年までは千件を超えていたが、ここ数年は減少傾向にある。

問 市内の防犯活動団体の活動状況はどうか。

答 小学生の登下校を見守るスクールガードが総勢440名。夜間に定期的に巡回するパトロール隊が7隊、このうち西浦地区、東部地区では青パトによる巡回活動を行っている。

問 地域住民による防犯活動と共に街頭防犯カメラ



蒲郡駅東駐輪場の防犯カメラ

の設置は、犯罪防止に効果があるとされるが、設置に向けた取り組みはどうか。

答 犯罪の防止、防犯力の向上に効果のあるものだと認識しており、早ければ今秋から、防犯カメラ設置に関する補助制度に取り組んでいきたい。

鈴木基夫（自由クラブ）

人工内耳の補助・助成について

問 人工内耳対象者の把握と現状は。

答 正確な数字は把握していないが、聴覚障害者

3級以上の方で若干名いるのではと推測する。

問 県内の助成状況はどうか。

答 昨年度豊橋市、今年度豊川市が助成を始め、名古屋市を含む県内38市中12市で助成を行っている。

問 日常生活用具給付の考え方は。

答 在宅障害者が支障なく日常生活を送るための地域生活支援事業として支給するものであると考えている。

問 今後の対応について伺う。

答 近隣市町村の状況を踏まえ、日常生活用具の支給対象品目に加える方向で、実施に向けて考えていく。

日恵野佳代（無党派・日本共産党）

巡回バスを市内すべてに

問 あじさいくるりんバスの利用状況や利用者の声をどう把握しているか。

答 4月は1日平均28・3人、5月は1日平均で



あじさいくるりんバス

18・7人の利用。形原の高齢者の利用がほとんどだった。ルート変更や市民病院までの運行を求めるような意見があった。

問 市内全てに巡回バスを走らせる必要性についての認識を伺う。

答 一気に実施するのではなく、持続性の高い公共交通体系を構築したい。

空き家対策を早急に

問 昨年の9月定例会で設置を求め、研究していくと答弁のあった空き家バンクへの取り組み状況は。

答 できるだけ早く導入したいと考えている。



名鉄西尾・蒲郡線

牧野泰広 (自由クラブ)

名鉄西尾・蒲郡線の
利用促進策について

問 環境への配慮と事故防止の観点から、市職員通勤での名鉄利用を促してはどうか。

答 この2つの観点は、市民の付託に応え、信頼される質の高い行政の実現を目指す本市にとって非常に重要である。名鉄沿線に居住する職員は必ずしも多くないが、これまで以上に

利用を働きかけていきたい。

コミュニティバスについて

問 形原地区以外の交通空白地への対応をどのように考えているか。

答 より積極的に支線バスの必要性や形原地区での取り組みをお伝えし、地域の皆様と熱意を持って十分に協議・検討を重ねていくために地元協議組織の設置を促進していきたい。

松本昌成 (公明党)

公共施設等総合管理計画
について

問 計画策定のスケジュールは。

答 公共施設、インフラ資産、プラント資産等を管理する職員でプロジェクトチームを作り、各資産の基本方針を立て、充当可能財源の見込みなどを試算し、適切な維持管理・修繕、総費用の縮減・平準化に努める計画を平成28年度末までに策定する予定である。

危険な空き家への対策は

問 「空家等対策の推進に関する特別措置法」が全面施行されたが、市の今後の空き家対策は。

答 今後とも空き家の所有者等に対する働きかけや助言、場合によっては市が自ら改善を図り、地域の安全・安心な暮らしの実現を図っていく。

竹内滋泰 (自由クラブ)

有害鳥獣被害防止対策
について

問 昨年度行ったワイヤーメッシュ柵設置の問題



捕獲されたイノシシ

点について伺う。

答 山林の急傾斜地が多く、設置場所、資材の搬入経路の確保に苦慮した。また、設置場所の所有者が分からず、承諾を得るまでに時間がかかった。

問 今年度のワイヤーメッシュ柵設置予定地区は。西迫地区で総延長2.3kmの設置を予定している。

豊岡町矢田地区の
硯川改修整備について

問 今後の取り組みとスケジュールは。

答 下流側と同様に、公共下水道の雨水幹線として国に補助金を要望しながら、平成30年度末までには工事が完了するように進めていきたいと考えている。

大向正義 (無党派)

「友愛クラブがまごおり」の
育成と支援を

問 老人クラブの創立50周年を記念し「友愛クラブがまごおり」の愛称と口



友愛クラブがまごおり
Friendship Club Gamagori

ゴマークを制定した。50周年記念事業への市の考えは。

答 計画を拝見し、多くの画期的な事業があると感じている。市としても行事の開催等、できる限りの支援と協力を考えている。

問 市の支援として寿楽荘送迎バスの運休日での利用とユトリナ蒲郡で高齢者の利用補助の考えは。

答 指定管理者と一度協議を行いたい。

問 医師会の委託費不正受給問題の総括を市の職員の処分はどうなったのか。

答 和解時には当時の職員は退職し、職員を対象とした地方公務員法の規定を外れ、処分できなかった。

大場康議（自由クラブ）

蒲郡市の基金運用は

問 本市は15の基金を担当部署ごとに管理しているが、豊橋市等では一元化して運用することで運用益金が増加していると聞く。本市でも一元化した運用をすることを考える。

答 基金運用の一元化については、総務部長、財務課長等で構成されている市資金管理運用委員会で、



その方法やメリット等について研究をしていきたい。

今後の公共施設の在り方は

問 既存の公共施設のマネジメントに関する基本方針の策定期期と、その後の進め方について伺う。

答 平成27年度中に基本方針の策定を行い、28年度から実施計画を全市のな視点で策定していく予定をしている。

伊藤勝美（公明党）

防災・減災10プログラムの取り組みを

問 防災・減災の意識の高揚と持続のため、幼少期から反復して防災・減災教育をする必要があると考えている。5歳の園児から中学3年の15歳までの10年間を枠組みとした教育プログラムに取り組み考えは。

答 防災部局、消防部局、教育機関が共通の認識を持って連携し、このプログラムの実現に取り組むこ



とが大切だと考えている。

ペット連れの防災訓練を

問 ペット連れの防災訓練はトラブル等の心配があるということだが実際に訓練することも必要と考えている。ペット連れの防災訓練の開催について伺う。

答 今年度の防災訓練では新しい試みとして犬の参加を提案していきたい。

鎌田篤司（自由クラブ）

ラグーナ地区のまちづくりは

問 ラグーナテンボスとなり来場者の増加に伴い

渋滞等も増えている。今後の環境整備について伺う。

答 県は26年度より臨港道路の改良等を計画し、また、市も27年度、上下水道等の工事を予定している。

問 オリンピック招致の結果を受け、今後どのように蒲郡に生かすのか。

答 結果は残念だが、うみのまちは蒲郡のPRはできた。江ノ島の開催にも課題があると聞き、仮に開催困難となれば蒲郡での開催を引き続き歓迎している。

安全安心の取り組みを

問 空き家対策に関係各課でチームを作り連携して対応していく考えは。

答 交通防犯課のほか消防等関係6課で対応する。

鈴木貴晶（自由クラブ）

緊急時の市民への周知・対応について

問 行方不明者の搜索等に防災行政無線子局をさらに活用すべきと考えるが、



防災行政無線子局

答 利用規定はどのようなか。屋外拡声器としての個別使用は、要綱に基づき総代が申請し、市が使用の許可をする。地元の判断で活用が可能となっている。

プロ契約を結んだ職員採用は

問 本市のPRのため、プロ契約を結んだ職員の採用や職員がプロ契約を結んだ場合の考えは。

答 公務員は法律により営利企業等の従事制限があるが、市長の許可により従事可能となる。プロ契約を結んだ方の活動が職務に支障が無く、市に貢献ができる活動であれば採用は可能だと考えているが、個別に判断をしていきたい。

国民健康保険税の課税限度額引き上げと 軽減対象世帯の拡大

6月定例会
議案

6月市議会定例会は、6月12日から24日までの13日間の会期で開き、議案14件、請願3件を審議しました。蒲郡市国民健康保険税条例の一部改正など、主な内容をお知らせします。

6月定例会の日程

12日	本会議〔会期の決定、諸般の報告、議案説明、採決、一般質問など〕
15日	本会議〔一般質問〕
16日	本会議〔一般質問〕
17日	総務委員会
18日	経済委員会
19日	文教委員会
24日	本会議〔委員長報告、質疑、討論、採決など〕

地方税法施行令の改正に伴い、2つの改正を行います。1つ目に、国民健康保険税の基礎課税額にかかる課税限度額を年額51万円から52万円に、後期高齢者支援

また、軽減及び減免の対

●市税条例等の一部改正
(第44号議案)
地方税法等の改正に伴い、4つの税の改正をしました。個人市民税は、所得割の課税標準の計算方法の改正、住宅ローン減税制度適用期限の延長、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設を行います。固定資産税は、わがまち特例の既存の軽減措置に加え、新築のサービス付き高齢者向け賃貸住宅の軽減措置を導入し適用期間を延長します。市たばこ税は、紙巻たばこ3級品の軽減税率を段階的に標準の税率に戻します。軽自動車税は、平成27年

●総務委員会での主な質疑
請期限を改正します。また、5つの税の減免申

●国民健康保険税の課税限度額引き上げと軽減対象世帯の拡大
(第46号議案)
市たばこ税の増税による影響額は、どの程度か。

●本会議での主な論点
賛成課税限度額を上げることに伴い、課税限度額を超える者の負担が増えるが、課税限度額に達しない中低所得者への負担は減ることになる国の改正に準じて改正を行うものである。

請願

- ①憲法9条に反する「安全保障関連法案」に反対する意見書採択を求める請願
提出者 清水 芳卓 氏
審査結果 不採択
- ②巡回バスのすみやかな全市での運行を求める請願
提出者 清水 芳卓 氏 ほか708名
審査結果 不採択
- ③高すぎる国民健康保険税の引き下げを求める請願
提出者 清水 芳卓 氏 ほか628名
審査結果 不採択
(○内の数字は、請願番号)

陳情

- 陳情 国に対して「子ども・子育て支援新制度」予算の確保・増額を求める意見書を提出して下さい
提出者 愛知保育団体連絡協議会
会長 伊藤 洋子 氏
審査結果 聞きおく
- 憲法をいかして働く者の権利を守り、住民生活の向上、核兵器のない平和な世界を求める陳情書
提出者 春の自治体キャラバン実行委員会
代表 樽松 佐一 氏
審査結果 不採択

■ 6月定例会で議決された平成27年度補正予算

・一般会計

補正号数	補正の主な内容	補正額	補正後の 予算額
第2号	財政調整基金積立金追加 2,790万円	6,036 万円	273億818 万円
	国民健康保険事業特別会計繰出金追加 536万円		
	水産物供給基盤整備事業負担金 60万円		
	区画整理地区内舗装整備等事業費追加 2,400万円		
	コミュニティ活動事業助成金 250万円		
地方債の廃止（起債の目的：海陽ヨットハーバー市営共同艇庫建設事業、限度額2億6,250万円）			

・国民健康保険事業特別会計

補正号数	補正の主な内容	補正額	補正後の 予算額
第1号	財源補正 国民健康保険税 321.1万円 一般会計繰入金 536万円 国民健康保険事業基金繰入金 △857.1万円	0	96億5,870 万円

・公共用地対策事業特別会計

補正号数	補正の主な内容	補正額	補正後の 予算額
第1号	一般会計繰出金 2,790万円	2,790 万円	1億3,740 万円

・下水道事業特別会計

補正号数	補正の主な内容	補正額	補正後の 予算額
第1号	浄化センター消化ガス発電設備等 設置工事費 1億2,215万円	1億2,215 万円	26億4,485 万円

平成27年9月30日で土地の使用ができなくなるため、海陽多目的広場を廃止する。

● **本会議での主な論点**
賛成土地使用貸借契約の解除条項に基づき、返還を求め

● **海陽多目的広場の廃止**
(第47号議案)

象世帯を拡大するもので、低所得者世帯への軽減を拡大すると考える。

● **反対** 保険税引き下げの法定外繰り入れがゼロであり、国が国保税の負担軽減として繰り入れる予算をみこして改定するべきである。

められたことによるものであり、市は返還に応じる必要があるものと考えられる。

● **反対** 土地所有者が新しい施設の建設地を市に無償で貸与すると聞いており、適切であると思う。市のサッカー協会からも理解を得ており、廃止に向けて市民への周知期間を十分に確保するため本議会で条例改正することが必要であると考える。

● **反対** 土日はほとんど利用されている人気の高い市民のスポーツの場、憩いの場を廃止することには賛成できない。

■ 全会一致で可決した議案（○内の数字は議案番号）

- ④3 職員の再任用に関する条例の一部改正
- ④4 市税条例等の一部改正
- ④5 国民健康保険条例の一部改正
- ④8 人権擁護委員の候補者の推薦
- ④9 新たに土地が生じたことの確認（浜町地先公有水面）
- ⑤0 公有水面の埋立てに伴う町区域の変更（浜町地先公有水面）
- ⑤1 市道の路線認定
- ⑤5 平成27年度公共用地対策事業特別会計補正予算（第1号）
- ⑤6 平成27年度下水道事業特別会計補正予算（第1号）

■ 賛否が分かれた議案

○：賛成 ●：反対

議案番号	議案名	蒲郡自由クラブ													公明党 蒲郡市議団		無党派				
		大場康議	伴捷文	尾崎広道	鈴木基夫	広中昇平	喚田孝博	鎌田篤司	竹内滋泰	稲吉郭哲	新実祥悟	青山義明	牧野泰広	鈴木貴晶	伊藤勝美	松本昌成	大竹利信	日恵野佳代	来本健作	大向正義	柴田安彦
46	国民健康保険税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
47	野外運動施設の設置及び管理に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●
52	ミニポートピア栄におけるモーターボート競走施行に伴う場外発売事務の委託に関する協議	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●
53	平成27年度一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●
54	平成27年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
請願1	憲法9条に反する「安全保障関連法案」に反対する意見書採択を求める請願	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●	○	●	●	○	
請願2	巡回バスのすみやかな全市での運行を求める請願	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●	○	●	●	○	
請願3	高すぎる国民健康保険税の引き下げを求める請願	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●	○	●	●	○	

※新実祥悟議員は議長職により採決には参加しません。

委員会通信

3常任委員会 管内視察を行う

総務、経済、文教の各常任委員会は、いずれも5月中・下旬に委員会を開き、関係部署の所管事務の概要説明を受けるとともに、管内の視察を行いました。総務委員会は5月20日に開き、三河港蒲郡地区を視察後、消防署西部出張所で

の説明及び庁舎内の見学、あじさいくるりんバスの右回りルートを視察しました。経済委員会は5月25日に

開き、国道247号中央バイパス、相楽配水池、旧原山焼却場、ボートレース蒲郡での説明、立体駐車場及びイーストガーデンが整備されグラウンドオープン後の施設を視察しました。

文教委員会は5月26日に開き、市民病院での説明及

他市町村議会からの視察一覧

《1月》

- 23日 愛知県稲沢市／空き家等適正管理条例
- 28日 東京都立川市／おもてなしコンシェルジュ倶楽部

《2月》

- 4日 岡山県笠岡市／くらふとフェア
- 5日 滋賀県守山市／クリーンセンターの余熱利用
- 11日 箕面市営競艇運営審議会／ボートレース蒲郡
- 12日 大阪府箕面市／議会改革の取り組み

《7月》

- 9日 福井県坂井市／市制60周年記念事業



国道247号中央バイパスを視察する経済委員



11m岸壁の説明を受ける総務委員

び院内の見学後、学校給食センター、特別養護老人ホームさくらの木、生命の海科学館を視察しました。



生命の海科学館で説明を受ける文教委員

ボートレース蒲郡大型映像装置更新事業について

6月18日に開かれた経済委員会において、蒲郡市モーターボート競走場対岸大型映像装置等工事他1件の入札結果について報告がありました。

対岸大型映像装置等更新工事は、6月11日に3社による指名競争入札を行い、三菱電機株式会社中部支社が5億201万6400円で落札し、契約を締結しました。また、対岸大型映像装置土台築造工事について



現在の対岸大型映像装置等

は、6月4日に6社による制限付き一般競争入札を行い、株式会社石川組が9709万2千円で落札し、契約を締結しました。
新しい大型映像装置の大きさは縦11m×横44mでボートレース住之江のものに次ぐ規模となり、平成28年2月23日から開催される蒲郡みかんわいん杯から使用される予定です。

受診歴データの処理誤りについて

6月19日に開かれた文教委員会において、肝炎ウイルス検診受診歴データの処理誤りについて報告がありました。

●編集 議会だより編集委員会 ●発行 蒲郡市議会 ●〒443-8601 蒲郡市旭町17-1 ●TEL 0533(66)1169 ●FAX(66)1186

9月定例会の 開会日・日程は

9月市議会定例会は、9月2日(水)開会予定です。詳しい日程は、8月27日(木)に開催予定の議会運営委員会で決まりますので、それ以後に議会事務局へお問い合わせください。

本会議の傍聴を希望される方は、会議当日、市役所新館7階の議会事務局で手続きをしてください。

また、本会議日程と一般質問の内容は、市役所1階ロビーや市議会ホームページでもお知らせします。



傍聴席から見た本会議場

議会だよりは目の不自由な方向けに点字版とテープ版も発行しています

点字版は、点訳グループ「あい」の皆さん、テープ版は、ボランティアグループ「声」の皆さんのご協力で発行されています。

また、議会だよりは、三河塩津駅を除く市内JR3駅、名鉄蒲郡駅のほか市民病院や市立図書館にも置いてあります。

なお、市議会ホームページやスマートフォンアプリ「i広報誌」でも、ご覧いただけます。

東三河広域連合議会

6月2日に東三河広域連合議会6月臨時会が豊橋市議会議事堂で行われました。議長に豊橋市の近田明久議員、副議長に豊川市の太田直人議員を選任しました。また、委員会条例の制定等を審議し、いずれも原案のとおり可決され、議会運営委員会が設置されました。

全国市議会議長会会 長から表彰

鎌田篤司議員が25年以上、市議会議員として市政発展に尽力し、また、正副議長を4年以上務めた功績により表彰されました。



栄えある表彰を受けた鎌田篤司議員

議会日誌

5月16日から7月3日

5月

- 18日 正副委員長会議
議会運営委員会理事会
- 20日 総務委員会管内視察
- 25日 経済委員会管内視察
- 26日 文教委員会管内視察
- 28日 議会運営委員会理事会

6月

- 1日 6月定例会招集告示
議案説明会
- 4日 議会運営委員会
- 12日～24日 6月定例会
- 24日 議会だより編集委員会

7月

- 3日 議会だより編集委員会

こちら編集委員会 66-1169

改選後、初めての6月市議会定例会が行われ、12日、15日、16日の3日間で一般質問を行いました。今回の一般質問では16名の議員が市民生活に関わる問題や、事業の進捗状況などを質問しました。

本会議はユーストリームで生中継されるほか、市議会のホームページで録画中継を見ることが出来ます。

また、会議の状況を直接見聞きすることも出来ます。議場の傍聴席は一般席51席、身体障がい者椅子席が3席、また、決算審査特別委員会や予算審査特別委員会を行う第1委員会室、常任委員会等を行う第2委員会室などにも、傍聴席がありますので、ぜひ、会議の様子を見ていただきたいと思います。

なお、会議の傍聴を希望される方は、会議の当日、市役所新館7階の議会事務局で、傍聴許可申請書に住所と氏名を記入してください。

私たちも、市民の皆さんが関心を持っていただけるような議会を目指して一層努力してまいります。